

■開催趣旨

防災・減災に向けて、次代を担う子どもたちに、日ごろから地域の備えの大切さを伝えるための体験学習としてのまちあるきを実践・運営できる防災リーダーの養成研修会の開催

■期日

2015年5月17日（日）9：30～16：00（6時間30分）

■会場

加古川市加古川公民館 3階 大ホール

■参加者

26名（子ども会育成者15名、青年リーダー11名）

■概要

災害への備えの大切さを伝える防災活動ハンドブック「子ども会でまなぼうさい活動BOOK」をもとに、体験学習としての防災まちあるきを体験し、考え方を理解するとともに、指導者としての役割と心構えを学んだ。

■実施スケジュール

時間	内容
9：30	あいさつ 加古川市少年団指導者協議会会長 原忠司
9：35	オリエンテーション
9：50	防災・減災活動に向けての講和 渡邊光弘
10：20	実習：まちの再発見！防災まちあるき
14：30	講義：体験学習「防災まちあるき」の考え方
16：00	終了・事務連絡 加古川市少年団指導者協議会副会長 井上俊浩

■プログラム運営チーム

講師（語り部） 加古川市少年団活動支援部 渡邊光弘
指導 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 事務局長 浅見真一
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 4名

■会場の様子



語り部による講和



まちあるき実習



講義

■参加者の感想

- ・体験学習活動に基本構成があり、一つひとつに意味がある
- ・体験学習では、そこへのかかわり方が大事
- ・こういう研修こそが防災への意識を高めることそのもの
- ・この活動を地区に持って帰りたい
- ・こういった事業に積極的に参加していきたい